



2025年8月25日(月)

蔵王山 (1841 m)

～Report by NAKAJIMA～

今日は蔵王山に登ります。予定では、ロープウェイを使って4時間ぐらいのコースでしたが、クマさん会定例会で『刈田駐車場から「お釜」を巡って「熊野岳」に登るコースが、運良ければ、コマクサ群生も見れるし、費用も抑えられるよ』とのことで、皆さんで相談した結果、今日は、お釜・熊野岳コースにしました。お釜・熊野岳コースは、企画者吉松さんも雨模様時のために準備されていました。

昨夜にコースを決めていたので、今日の朝はゆっくり起床です。

3日目



7:30

国民宿舎 竜山荘の朝食は、いたって普通でした。ご飯は「はえぬき」だそうですが、昨日の宿かしわやの「つや姫」の方が断然美味しかったです。

従業員は、厨房に1人、配膳に1人と、今日も2人体制でした。



8:10

長谷さんと8:30に竜山荘に集合と約束していたので、吉松さんは早めにスタンバイしていました。このレンタカーで5人で移動し、下山後は竜山荘で汗を流して解散する予定です。

しかし、長谷さんが来ません。

8:30 集合写真

長谷さんからLINEで「おはようございます。朝食べ終わりました。今日は仙台福島と回りますので皆さんを見送り、車で出発しますね～脚がだいぶきてます(>_<)」

? 昨日の夜の確認がなしになっている(苦笑)まあ、気ままな1人旅のようなのでよしとしましょう。

2台で刈田駐車場に向かいました。





9:20 刈田駐車場に到着。

真っ白で何も見えないぞーー。



9:22 ビーン！「お釜」が登場です。

もくもくと雲が近づいていますが、エメラルドグリーンが綺麗です！



9:25 「お釜」で集合写真。



←中島が撮った写真。

よく見ると、お2人の手は？

「オカマ」をイメージしていたのですね
(笑)レポートを書いていて、今、気が付きました。服部さんはユーモアたっぷりで
楽しいです♪

この後、みるみるうちに、お釜は雲の中に隠れてしまいました。

これ以降、お釜を見ることはありませんでした。



リンドウ



ヤマバハコ



シラタマノキ



マルバシモツケ？



9:48

長谷さんとはここでお別れです。
この後の予定は、刈田岳に登った後、
ウイスキーの聖地「宮城峡蒸溜所」に行くそうです。
お気をつけて～。

10:06 雲の中を進んで行くとー。

！！！出ました！！！

高山植物の女王 「コマクサ」





ここにも、ここにも！
ここにも咲いているよーと大騒ぎです。

コマクサの時期は終わっているかもと諦めていたので、感激です。



10:22 避難小屋

石で造られた避難小屋がありました。



小屋の中も広いです。



隣にも石で造られたスペースがありました。





10:35 蔵王山神社



蔵王山神社

熊野岳山頂避難小屋の中には、
御朱印スタンプがありました。



10:40 熊野岳(1841m)登頂 真っ白





熊野岳の標識もありました。

その裏には、碑と同じく、蔵王を詠んだ歌が書かれていました。



「陸奥をふたわけざまに聳えたまふ
蔵王の山の雲の中に立つ」

斎藤茂吉の故郷の山、蔵王を詠んだ歌です。

蔵王連峰の主峰である熊野岳（1841m）の山上の歌碑設立にあたって、その碑に刻むための歌として作られたそうです。



11:00

歌のように、雲の中、
景色も何も見えないので、
サクサクと下山します。



11:27

お釜まで戻ってきました。
何も見えません。



11:32 刈田岳山頂

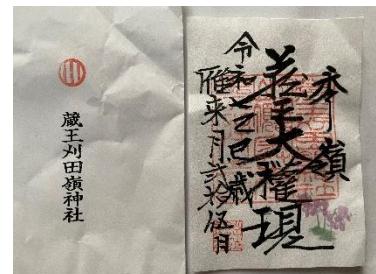
何も見えませんね(^-^;

駐車場から 5 分で登ってこられるので、観光客もたくさんいます。



蔵王刈田嶺神社

御朱印をいただくのに 15 分くらいかかりました。



12:00 蔵王山頂レストランで昼食。

3 人は麺類ですぐに出来上がってきました。



中島は、

蔵王のブランド豚 JAPAN-X

(蔵王連峰の麓で育てられた豚で肉質がやわらかく、脂身が甘いのが特徴)
のカツ定食を頼んだら、待っても待っても出てこない。

20 分ぐらい待ってようやく出来上がりました。まあまあの美味しさでしたかな。

吉松さんより、ご飯・味噌汁の位置が逆だ！なつらんレストランだ！ と。



13:20

竜山荘まで戻ってきて、1 時間ほど汗を流しました。バスタオルをお借りでき、蔵王温泉は気持ちがよかったです。



14:50

新幹線の予約時間は 18:05 です。登山を 2 時間短縮したので時間が余ってしまいました。

そこで、新幹線の時間を 16:06 に変更しました。

予定を考えている間に、
抹茶ジェラート♪ 美味しかったです。



16:05 つばさ 150 号出発！

同じ号車で近くの座席が予約できたので、軽く一杯。



4 合瓶の「出羽桜」を購入しましたが、1/3 は呑みきれませんでした。
中島が自費で持ち帰りました。

2022 年 8 月 : 月山途中まで。2024 年 8 月 : 台風で中止。2025 年 8 月 : 3 回目のリベンジで月山登頂できました。企画していただいた吉松さん（前回 : 根岸さん）ありがとうございました。

山寺観光・蔵王温泉といつも盛りだくさんな計画で楽しませていただきました。

青森の山も行きたいな～、とリクエスト(笑) どうぞまたよろしくお願ひします♪